

サークル

Circle

第51号

2017 WINTER

「大宮共立病院グループ」広報誌 CONTENTS

- 新年のご挨拶
- 副院長に就任して
- 認知症初期集中支援チームのご案内
- 学会・研修会報告
- 大宮医師会 優良看護師表彰
- 緩和ケア、家族会、虹の橋
- リハビリテーション科 家族写真会
- 行事報告・季節の行事案内
- 社会福祉法人 欣彰会の紹介
- 地域包括支援センター 地域活動
- ゆらぎクリーン大作戦
- 防災訓練

<編集>医療法人財団 新生会、社会福祉法人 欣彰会 広報委員会

<お問い合わせ先>〒337-0024 埼玉県さいたま市見沼区片柳1550番地

医療法人財団 新生会 大宮共立病院

TEL 048-686-7151 FAX 048-684-7961

<http://www.omiya-kyoritsu.or.jp/>



新年のご挨拶 見えてきた「高負担の福祉」

明けましておめでとう
ございます。

皆様にはご健勝にて新年を迎えられましたこと、心よりお慶び申し上げます。そして、多くの療養中の皆様には、本年が穏やかで希望を持てる年となりますようお祈り申し上げます。

また、日頃は

大宮共立病院グループが運営する施設や事業に対しまして、ご理解、ご協力を頂いておりますことに厚くお礼を申し上げます。本年もこの地域の中で切れ目の無い包括的な医療・ケア提供体制を作り、皆様のあらゆるニーズにお応えして参りますので宜し

大宮共立病院の 基本理念

信頼の医療とこちよい療養の実践

1. 地域社会への貢献
2. 職員の生活と資質の向上
3. 健全な経営

《基本方針》

- 患者様の権利を尊重した安全な医療及び介護を提供いたします。
- 亜急性期・回復期医療を中心に良質な医療・リハビリテーションを提供し、地域の患者様の在宅復帰を支援いたします。
- 在宅医療・在宅介護サービスを積極的に行い、地域の皆様の在宅医療を支援いたします。
- 人間ドック・各種健康診断を通じて、地域の予防医学向上に努力いたします。
- 地域の病病連携・病診連携を積極的に推進し、地域医療の向上に努力いたします。
- 良質で安全な医療及び介護を提供するために、職員の資質の向上に努めます。
- 医療法人財団としての経営の健全化に努めます。

平成22年4月1日改定



会 欣彰会
生 財団法人
医 社会福祉法人
療 漆原 彰
社 理事長

くお願い致します。

さて、昨年は年初の北朝鮮の水爆実験やミサイル発射に始まって、中国の台頭、中東紛争、イギリスのEU離脱に向けた動き、アメリカ大統領選挙などによって、グローバル化する世界の中で我が国は、経済を中心に右往左往させられた一年だったと思います。

国内に於いては、マイナンバー制度の開始や北海道新幹線の開通、熊本地震発生など多くの出来事がありましたし、良いのか悪いのかよく分からない経済状況や、相変わらず先の不透明な我が国の社会保障問題などに多くの議論がなされました。

そんな中で見えてきたのは、国政の方向性だったと思います。現政権下で安全保障関連法案やTPP関連法案、最後はカジノ法案までもが次々と強引に可決され、いつの間にか原

発の継続や沖繩の基地問題等々についても合意されたかのように進められています。更に、私たちにとって最も身近な問題である社会保障制度改革の方向性についても、十分な説明をすることなく国民や事業者には責任を押し付ける形での「高負担・中福祉」に決めたかのような諸施策が進められています。本当にこれで良いのでしょうか？

そして、平成29年は、年初からこれらの方向性が固められていくことになりそうです。先行き不安に加え、重税・社会保障負担の重い、若い人が展望を持っていない社会となる前に大いに考えていく必要があると思います。

毎年1月に起こる事柄は、その年の世相を表すことになると言えることが多いです。1月に暗いニュースが多い年は、激動な一年になる傾向もあるといえます。さて、2017年の1月にはどんな出来事があるやら、皆さんと共に平穏な一年であつて欲しいと願うばかりです。

平成28年11月11日付けで副院長を拝命致しました。

院長を補佐するのが副院長ですが、さて、院長の補佐とはいかなる役目なのか？

副院長になってすぐに多くの書類が運び込まれてきました。承認印を押す仕事です。まずこれには驚きました。院長は、毎日これらの書類とにらめっこをしているのかと思うと、その大変さが伺えました。就任早々、ドッキリした事柄でした。よく見ると、中には院長まで行かなくても良さそうな書類もあります。それぞれの所属長の責任決済で十分なものがあろうです。これらを整理整頓してみようと思います。

院長の一番大事な仕事は、新生会、大宮共立病院の舵取りでしょう。大宮共立病院はどこにどのように進んでいくのか、その舵取りをしています。副院長の仕事は、院長の舵取りがスムーズに行えるように院長の意向を汲んで、スタッフと共に協力していくことだと思います。スタッフとの協調関係を深めつつ、地域に信頼される大宮共立病院として前進できるように努めたいと思います。

目まぐるしく変わる医療制度に対応すべく、我々自身も変革していかなければなりません。地域包括ケアシステムの中での大宮共立病院の役割を十分果たしていかなければなりません。また、病院自体の問題として、今後、なさねばならない病棟再編成の問題、また、老朽化した病院の改築に伴う諸問題など課題は山積しています。

皆様のご支援をよろしくお願い致します。



医療法人財団新生会
大宮共立病院
副院長

猪原 則行

大宮共立病院 認知症初期集中支援チームのご案内

さいたま市の「認知症初期集中支援チーム」は、平成28年10月1日から市全域で活動を開始しました。当院は、見沼区・岩槻区エリアの認知症支援チームの拠点を担います。

本事業は、国の認知症施策の一環です。今後、高齢者の増加に伴い、認知症の人も更に増えることが見込まれます。認知症になってもご本人の意思が尊重され、できるだけ住み慣れた地域で暮らし続けられるようにしていくことが事業の目標です。支援チームは、その実現に向けて「早期診断・早期対応」の支援体制を地域で構築していきます。

チーム員は、指定の研修を受けた医師（専門医）、医療系専門職（看護師・薬剤師・療法士等）、福祉介護系専門職（社会福祉士、介護福祉士等）で構成されており、当院からも現在5名の職員がチーム員に登録されています。共に登録されている見沼区・岩槻区エリアの認知症サポート医、地域包括支援センターの専門職と連携・協力をして活動しています。

支援の対象となる方は、40歳以上で自宅生活をされており、認知症の症状等でお困りの方です。「認知症の疑いがあり診断を受けたいが、本人が受診拒否をしている」等がありましたら、まずは地域包括支援センター又はお住まいの区高齢介護課にご相談ください。それぞれに合わせた受診援助や介護サービスの利用、介護負担軽減等をサポート致します。



漆原理事長を中心とした支援チーム



チーム会議の様子

●第24回 日本慢性期医療学会in金沢

10月27日(木)～28日(金)

平成28年10月27日(木)～28日(金)の2日間にわたり、石川県金沢市(石川県立音楽堂 他)において『慢性期医療と創る未来-医療・介護とまち・ひと・しごと-』をテーマに開催され、大宮共立病院から漆原理事長を中心に14名が参加し、5名が演題発表を行いました。



成田 ゆかり 看護師(B-3病棟)
『他職種とのチーム連携～リハビリとの認識調査から見えてきた改善点～』



木村 仁美 看護師(C-3病棟)
『看護・介護業務に携わる職業的腰痛の意識調査～腰痛の意識を行動変容に照らし合わせて～』



工村 美恵子 看護師(訪問看護ステーション)
『筋緊張が持続している利用者へのアロマトリートメントの効果～家族の協力で効果が持続できた一症例～』



谷口 創介 作業療法士(第一診療部)
『当院回復期リハビリテーション病棟の現状-FIMを用いて、年齢別のリハビリテーション効果の検討～』



柴田 亜咲実 薬剤師(薬剤部)
『高齢者施設における抗真菌外用薬の使用量推移と多職種の認識から見えた今後の課題』

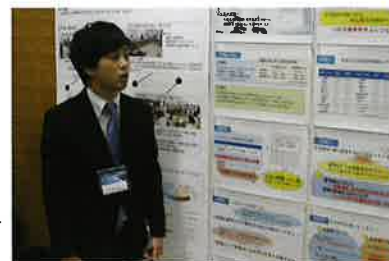
●リハビリテーション・ケア合同研究大会 茨城2016

10月27日(木)～29日(土)

平成28年10月27日(木)～29日(土)の3日間にわたり、茨城県つくば市(つくば国際会議場)において『地域包括ケアをあたりまえにしよう!～創造・協働・実践!!～』をテーマに開催されました。大宮共立病院から理学療法士3名が参加し、1名が演題発表を行いました。

近藤 佳祐 理学療法士(第一診療部)

『当院脳卒中患者の在宅復帰に必要な条件の検討-FIMを用いて-』



●院内感染対策研修会 「耐性菌について」

10月3日(月)

●医療安全管理研修会 「5Sの概論」

12月5日(月)

大宮共立病院では、医療従事者としての知識の向上と定着を図るために、各種研修会を実施しています。これからも患者様に安心して安全な医療を提供するために、職員一同努力してまいります。



大宮医師会 優良看護師表彰

C-2病棟看護師長の鈴木桂子さんが、大宮医師会より優良看護師として表彰され、平成28年11月7日(月)に大宮医師会講堂にて表彰式が行なわれました。この表彰は、同一医療機関に5年以上勤務し、勤務成績優良と認められた人が対象となっています。



鈴木さんは、「表彰して頂き有り難うございます。15年前に入社し育児と仕事の両立が図れたのは、周囲の先輩方、スタッフの皆様、家族の理解や支援があったからだと思います。表彰された事に感謝し、これからも貢献できるように頑張りたいと思います。」と話していました。

大宮公立病院での緩和ケアは、2003年にチームケアとして、A-3病棟の看護部を中心に始まりました。その後、次第に対象患者様が増加し、毎年、30名前後の方の緩和ケアを行っています。2007年には緩和ケア委員会が発足し、その年から「緩和ケア、家族会、虹の橋」が年一回、開催されるようになりました。

毎年、10数名のご家族のご参加があります。開会の黙祷に続き、ご家族からの近況報告がありますが、涙あり、笑いありの貴重なお話が聞かれます。お互いに同感や慰めを感じているようです。近況報告が終了した後、第1回目から参加され、ボランティアでギター演奏して下さる方の心にしみる演奏に聞き入りました。その後、ティータイムとなります。軽食をいただきながら歓談されています。その後、スタッフも含め全員にメッセージカードが配られ、各自いろいろな思いを書きとめました。そして、リハビリスタッフが患者様と共に作成したメッセージボードに貼り付け、一枚一枚、各自の思いを披露しました。ここでも涙あり、笑いありでした。その後、「上を向いて歩こう」を全員で合唱しました。最後に全員で集合写真を撮影し、閉会となりました。



大宮公立病院レストランソワレにて開催



メッセージボード

*写真掲載にあたり、ご家族様の了解を頂いております。

リハビリテーション科では、患者様の生活の質の向上を目標に、様々な活動を行っています。今回、作業療法において療養病棟の患者様を対象に、第4回となる家族写真会を開催しました。患者様は普段身に着けているパジャマから私服に着替え、お化粧など身だしなみを整え、ご家族様と写真撮影を行ないました。また、昔のアルバムを眺めながら思い出を振り返ることで普段より生き生きとされ、ご家族様からも「このような機会を続けていってください」という応援メッセージも頂きました。

今後も患者様の心身向上を図り、ご家族様同士で自身の体験や心情を語る場を設けながら、多くの方に満足頂ける活動を実施致します。ご理解とご協力の程、宜しくお願い致します。



*写真掲載にあたり、患者様・ご家族様の了解を頂いております。

● 高齢者総合福祉施設
『敬寿園』
1月 元旦行事
新年会
2月 節分行事
3月 ひな祭り行事
☆毎月 誕生会

● 介護老人保健施設
『高齢者ケアセンターのぞみ』
1月 のぞみ神社初詣
2月 節分の会
3月 雑祭の会
☆毎月 お茶会

● 介護老人保健施設
『高齢者ケアセンターゆらぎ』
1月 初詣
初釜
2月 和楽器コンサート
節分
3月 ティーパーティー
☆毎月 誕生日会・お茶会・陶芸・生け花・書道

● 大宮公立病院
1月 新年会
2月 節分
3月 雑祭り
お茶会
☆毎月 誕生会



行事報告

各施設で季節の行事が盛大に開催されました。その一部をご紹介します。

大宮共立病院



運動会
10月1日(土)・8日(土)

高齢者ケアセンターゆらぎ



運動会
10月13日(木)

高齢者ケアセンターのぞみ



文化祭
11月4日(金)～10日(木)

敬寿園



文化祭
11月3日(木)

大宮ナーシング・ピア



音楽祭
11月2日(水)

ケアハウスみたがい



文化祭
作品づくり
10月3日(月)

大砂土デイサービスセンター



泰平小
おもちゃフェスタ
10月19日(水)

敬寿園宝来ホーム



居酒屋会
10月21日(金)

敬寿園七里ホーム



2周年記念
音楽祭
10月29日(土)

● 介護老人保健施設
「大宮ナーシング・ピア」

- 1月 正月飾り
ひのき湯
- 2月 節分の会
みかん湯
- 3月 ひなまつり
桃湯

● ケアハウス「みたがい」

- 1月 新年会
- 2月 節分
- 3月 ひな祭り

● さいたま市大砂土
「デイサービスセンター」

- 1月 新年会
- 2月 節分
- 3月 ひな祭り
- ☆毎月 誕生会

● 特別養護老人ホーム
「敬寿園宝来ホーム」

- 1月 新年会
- 2月 節分
- 3月 ひな祭り
- ☆毎月 誕生会

● 高齢者総合サービスセンター
「敬寿園七里ホーム」

- 1月 新年会
初詣
お茶会
- 2月 節分
バレンタインイベント
- 3月 ひな祭り
- ☆毎月 誕生会

※内容日程は変更になる場合がございますので、各施設にて確認下さい。

社会福祉法人 欣彰会 <http://www.keijuen.info/>

さいたま市の広範囲にわたり、介護と医療の力を合わせ、地域にお住いの高齢者の方が安心して生活できるように支援していく体制が整っています。まずは、ご相談ください。
次号より、各サービス事業所の取り組みを紹介していきます。

特別養護老人ホーム



多床室と個室、ご相談に応じて選べます!
敬寿園宝来ホーム (📍西区) Tel.048-620-0600



開設して2年の
ユニット型特養

高齢者総合サービスセンター
敬寿園七里ホーム (📍見沼区)
Tel.048-681-7310



入居して安心

設立して30周年
地域に根付いた複合施設
高齢者総合福祉施設 敬寿園
(📍見沼区) Tel.048-686-2611

ケアハウス



自立型の生活支援施設
ケアハウスみたがい
(📍見沼区) Tel.048-686-7025

在宅での生活を支援

通所介護



敬寿園 デイサービス (📍見沼区)
宝来ホーム デイサービス (📍西区)
七里ホーム デイサービス (📍見沼区)

さいたま市



安心の医療連携

医療法人財団新生会
大宮共立病院 (📍見沼区)

介護老人保健施設



目指せ、在宅復帰! 楽しくリハビリ♪
大宮ナーシング・ピア (📍見沼区)
Tel.048-686-1890

訪問介護

小規模多機能

居宅・在支



小学校の中のふれあい空間
大砂土デイサービス (📍北区)
Tel.048-652-8366



敬寿園 訪問介護 (📍見沼区)
七里ホーム 訪問介護 (📍見沼区)



七里アレーズ (📍見沼区)



敬寿園 居宅介護支援 (📍見沼区)
敬寿園 在宅介護支援 (📍見沼区)
宝来ホーム 居宅介護支援 (📍西区)
七里ホーム 居宅介護支援 (📍見沼区)
大宮ナーシング・ピア 居宅介護支援 (📍見沼区)

地域包括支援センター 地域活動

地域包括支援センターは、地域で暮らす高齢者の介護、福祉、医療等に関する様々な相談を受け付けています。保健師・看護師、主任ケアマネジャー、社会福祉士の専門知識を持ったスタッフが連携し、必要な機関と協力・調整して、問題解決のお手伝いをしています。年末年始を除き、毎日開所しています。さいたま市が設置していますので相談は無料です。今回は、地域包括支援センターが行っている活動の1つをご紹介します。

第26回 高齢者・介護者サロン

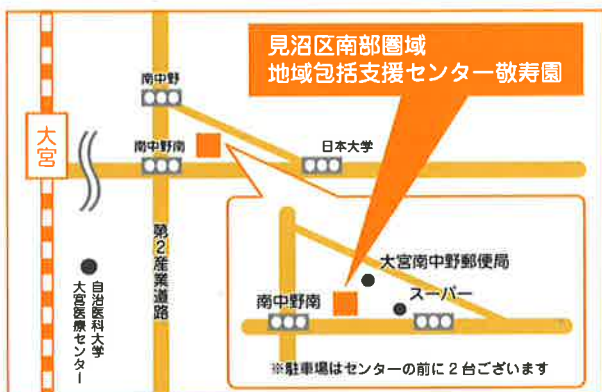
10月7日(金)

平成28年10月7日(金)、七里コミュニティセンターにて、ボランティア団体の寿々の会と見沼区南部・東部圏域地域包括支援センター共催で、第26回高齢者サロン寿々の会を開催致しました。今回は、大宮共立病院リハビリテーション科の吉田科長が健康寿命の延伸や介護予防についての講演を行いました。健康寿命とは、日常的に介護を必要としないで自立した生活が出来る期間のことをいい、平均寿命が上がる中、健康寿命をいかに伸ばすかが大切になっています。講演の中では「片足立ちテスト」や「足上げ運動」と「計算を組み合わせた介護予防体操」も行われ、参加者の皆様も一緒に行いました。楽しみながら運動を行うのが長く続ける秘訣ということで、笑い声も多く楽しみながら体を動かすことが出来ました。今後も地域の皆様のお役に立てるようなサロンを開催していきたいと思っておりますので宜しくお願い致します。



今後の地域活動の予定

- **ななさとサロン**
(介護者同士の交流会)
場所: 敬寿園七里ホーム
・1月11日(水)
・2月8日(水)
・3月8日(水)
- **けあけあ交流講座**
(介護に興味がある方の勉強会・交流会)
場所: 敬寿園七里ホーム
・1月27日(金) 運動と栄養について
・2月27日(月) 介護や福祉用具について
- **高齢者サロン寿々の会**
(介護に興味がある方の勉強会・交流会)
場所: 片柳コミュニティセンター
・3月2日(木) お口の健康について
- **かたらいの場**
(介護者同士の交流会)
場所: 高齢者総合福祉施設 敬寿園
・1月18日(水)
・2月15日(水)
・3月16日(木)



住所 さいたま市見沼区南中野287番地
ソレイユ南中野101号室

電話 048-681-5151 **FAX** 048-681-5152

開所時間 年中無休9:00~17:00 ※年末年始12/29~1/3除く



住所 さいたま市見沼区大谷2022-1

電話 048-681-6614 **FAX** 048-681-6200

開所時間 年中無休8:30~17:30 ※年末年始12/29~1/3除く



お天気が心配される中、大勢のご参加を頂き今年も「ゆらぎクリーン大作戦」を無事開催することができました。

10年目という節目を迎えた記念として、“友情”を樹木言葉にもつ「常緑山法師(じょうりょくやまぼうし)」を、ゆらぎ正門横の花壇に植樹しました。

また、ご参加頂いたご利用者、ご家族、地域の方に感謝の気持ちを込めて感謝状を贈呈させて頂きました。以前ゆらぎを利用されていたご家族様より「母がゆらぎにお世話になり、恩返しがしたく毎年参加しています。」との温かいお言葉を頂きました。

今後も様々な方との繋がりを大切に活動を続けていきたいと思えます。



防災訓練

11月19日(土)

大宮共立病院A館3階の給湯室からの夜間出火を想定して、避難誘導訓練及び消防署への通報訓練を行いました。避難誘導訓練においては、消火班・避難誘導班・救護班に分かれて連携体制を確認しながら、出火確認から患者様の護送まで実際の火災を想定して行いました。また、通報訓練においては、実際に火災通報装置を使用した本番さながらの対応を行いました。これからも職員一人ひとりの防災意識を高め、いざという時に迅速な対応ができるよう取り組んでまいります。



患者様にご協力いただきながら護送訓練を実施

編集後記

明けましておめでとうございます。旧年中は多大なるご支援をいただき誠にありがとうございました。本年も何卒よろしくお願い致します。今年一年、皆様にとって幸多き年となりますようお祈り申し上げます。

さて、大宮共立病院グループ広報誌「サークル」は、前号で第50号という節目を迎えることができましたが、今号からは社会福祉法人欣彰会の広報委員会も編集に参加することとなり、誌面を大幅にリニューアルして新たなスタートを切ることにいたしました。

編集員一同、皆様のお役に立てる情報をお届けできるよう取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願致します。

患者様の権利

1. 患者様は、個人として常に人格を尊重され、良質な医療を受ける権利があります。
 2. 患者様は、自分が受ける治療法や検査の有効性、危険性、他の治療法の有無などについて判りやすく説明を受けた上で、選択する権利があります。
 3. 患者様は、当院で受けた検査の結果や治療法の説明に対して、他の医師の意見(セカンドオピニオン)を参考にする権利があります。
 4. 患者様は、自分自身の診療に関する情報の提供を受ける権利があります。
 5. 患者様は、個人の情報やプライバシーについて保護される権利があります。
- 大宮共立病院では、以上のような患者様の権利を尊重した医療を実践しております。

最新の医療と、最大の福祉を。

大宮共立病院グループ

- 医療法人財団 新生会
 - ・大宮共立病院
 - ・大宮共立病院 訪問看護ステーション
 - ・大宮共立病院 居宅介護支援センター
 - ・介護老人保健施設「高齢者ケアセンターゆらぎ」
 - ・介護老人保健施設「高齢者ケアセンターのぞみ」
- 社会福祉法人 欣彰会
 - ・高齢者総合福祉施設「敬寿園」
 - ・介護老人保健施設「大宮ナーシング・ピア」
 - ・ケアハウス「みたがい」
 - ・介護予防センター「おみやぐらし安心館」
 - ・地域包括支援センター
 - ・さいたま市大砂土デイサービスセンター
 - ・ホームヘルパーステーション
 - ・特別養護老人ホーム「敬寿園宝来ホーム」
 - ・高齢者総合サービスセンター「敬寿園七里ホーム」
- 医療法人社団 啓優会
 - ・新都心レディースクリニック
- 介護付有料老人ホーム 家族倶楽部

